

えひめ水産イノベーション地域だより

発行：公益財団法人 えひめ産業振興財団
えひめ水産イノベーション創出地域
TEL 089-960-1153 FAX 089-960-1105
E-mail : sakamoto@ehime-iiinet.or.jp
http://www.ehime-iiinet.or.jp/inove/

第6号 平成25年6月6日発行

6月、今年は早い、梅雨入り

高松気象台は5月27日、四国地方が梅雨入りしたとみられると発表しました。平年より9日、昨年より6日早いとのこと。わざわざ「〇日に梅雨入りしたとみられる」と「みられる」と付け足すのは、季節現象であり、梅雨の入り明けについては平均的に5日間程度の「移り変わり」の期間があるためだそうです。同様に予報の場合も「〇月〇日ごろ」と中日(なかび)のあとに「ごろ」を付けて幅を持たせているのだそうです。

四国地方の平年の梅雨明けは「7月18日ごろ」。言い換えれば「7月16日から20日までの間に梅雨明けします。」ということになります。

えひめ水産イノベーション戦略支援プログラムも事業2年目を迎え、「梅雨明け」の空のようにスカットした気分で取り組んで参りますので、ご支援・ご協力よろしくお願ひします。

愛媛大学、南予に施設オープン

○4月16日「宇和島エクステンション」を開所

愛媛大学は宇和島市との連携協定に基づき、市が整備した「宇和島産業未来創造センター」(旧愛媛県立南予青年の家[宇和島市住吉町])の無償貸与を受けて、大学が教育施設「宇和島エクステンション」として利用することになりました。

講義室や宿泊施設が備えられており、地域の発展を牽引する人材を養成する施設として、戦略支援プログラムで5月から開講した**水産イノベーションスキル修得講座**でも利用しております。

○4月26日「うみらいく愛南」を開所

愛媛大学は愛南町との南予水産研究センターの運営連携協定を締結しており、町が整備した「うみらいく愛南」(愛南町地域産業研究・普及センター[南宇和郡愛南町内泊])の無償貸与を受けて、大学が新たな研究活動拠点として利用していくことになりました。



うみらいく愛南開所式テープカット

この施設は、廃校となった旧西浦小学校を再利用し研究室や宿泊施設を整備し、グラウンド跡地には飼育施設が建設されており、この戦略支援プログラムで取り組んでいる赤潮、カタクチイワシ等の研究は、今後、この新しい施設で行われることになりました。

25年度人材育成講座の開講

5月18日、宇和海における水産業の6次産業化を担う人材の育成を目指して**「水産イノベーションスキル修得講座」**を開講しました。

この講座は、3～4月に受講生を募集し、今年度は、漁業関係者を主体に26人が参加しており、5月～来年3月までの間、月1回(土日開催)、宇和島市(愛媛大学宇和島エクステンション)において開講することにしております。リーダーの育成、漁業生産、食品加工、流通経済、商品開発等の多岐にわたる水産関係の講座を設けております。

18日の開講式は、人材育成を担当する鶴見武道講座長(愛媛大学客員教授)から1年間の講座の進め方の説明のあと、当財団から「戦略支援プログラム」の事業概要の説明や受講生が持参したマダイの調理実習等が行われました。

受講生の皆さん、1年間、**頑張ってください**!



開講式の様子

企業等訪問(25年2月以降)

戦略支援プログラムでは、出口戦略として宇和海地域の水産加工業の成長、水産業の6次産業化による地域の活性化、成長著しい東アジアへの輸出を目指しております。

その実現に取り組むため県内の関連企業、団体を訪問し、原料入手・加工製造・流通販売の現状、アジアの水産事情、海外輸出への取り組み等の幅広い分野にわたりお話を伺いました。

ご協力感謝申し上げます。今後ともよろしくお願ひします・

《訪問企業・団体》

- 25. 2. 1 極洋日配マリン(株) (愛南町)
- 25. 2. 15 愛媛県貿易振興協会 (松山市)
- 25. 2. 15 愛媛エフ・エー・ゼット(株) (松山市)
- 25. 3. 8 (株)オンスイ(株) (宇和島市)
- 25. 4. 5 遊子漁協 (宇和島市)
- 25. 4. 22 アジア研究会 (愛南町)
- 25. 5. 8 (株)中田水産 (伊方町)
- 25. 5. 8 (株)オーシャンドリーム (八幡浜市)
- 25. 5. 17 森松水産冷凍(株) (今治市)